

2026 年 9 月 29 日

各位

セーラー広告株式会社
ジオテクノロジー株式会社

セーラー広告とジオテクノロジー、地方における持続可能な社会の実現と 新たな価値創造に向け、業務提携契約を締結

セーラー広告株式会社（本社：香川県高松市、代表取締役社長：香川裕史、以下「セーラー広告」）と、ジオテクノロジー株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：八剣 洋一郎、以下「ジオテクノロジー」）は、以下のとおり、地方における持続可能な社会の実現と新たな価値創造に向け、本日、業務提携契約を締結いたしました。

本業務提携により、セーラー広告グループの持つ「データを最大限に活用したプロモーション力」と、ジオテクノロジーの持つ「地理空間データおよびダイナミックデータ」を融合させ、地域課題の解決に資する新たな価値創造を目指してまいります。提携の第一弾として、当社が提供するポイ活アプリ『トリマ』から得られる人流データを活用し、地域に「ゆかり（滞在・移動履歴）」のある人々にピンポイントに広告配信を行う新サービス『ゆかり CONNECT（コネクト）』を共同開発いたしました。なお、本サービスはセーラー広告が提供・運営を行い、2026 年 10 月 1 日より提供開始いたします。

1. 業務提携の背景・目的

近年、急速な人口減少とそれに伴う生産年齢人口の減少が進み、特に地方では慢性的な人手不足や採用難が企業の事業継続や成長に影響を及ぼしています。地域の持続的な発展に向けては、域外に暮らす人との接点を生み出し、UIJ ターンや関係人口の創出につなげていくことも重要になっています。

このような社会背景の中、セーラー広告グループは、データや AI などを活用した次世代デジタル技術を活用したマーケティングデザイン企業として、地域社会とともに未来を創造できる地元企業の成長を支えるパートナーを目指しております。

一方、ジオテクノロジーは、1994 年の創業以来、デジタル地図の提供による幅広い地理空間データを保有するとともに、生活者の移動がポイントに変わるポイ活アプリ「トリマ」に代表されるユーザーとの接点によって得られるダイナミックデータを保有し、地理空間データとダイナミックデータの提供・分析をとおして、より快適でサステナブルな社会の実現を目指し、社会課題の解決に取り組んでおります。

この度、両社は、地方における持続可能な社会の実現と新たな価値創造を目指し、人口減少や採用難といった社会課題の解決に関して業務提携することに合意いたしました。

2. 業務提携の内容

本業務提携では、セーラー広告グループの持つ「データを最大限に活用したプロモーション力」と、ジオテクノロジーの持つ「地理空間データおよびダイナミックデータ」を掛け合わせることで、地方が抱える課題解決に向けて新たなサービスや価値の創出を目指します。

具体的な取り組みの第一歩として、地域に「ゆかり」のある人々に広告を配信する新サービス「ゆかり CONNECT」を共同開発しました。本サービスは、少子化対策や UIJ ターンの推進に取り組む行政向けに、2026 年 10 月 1 日よりターゲット配信パッケージの提供を開始します（別紙参照）。ジオテクノロジーズが保有する人流データとセーラー広告のプロモーション知見を組み合わせ、地域と接点のある人々へ効果的に情報を届けることで、UIJ ターンの促進をはじめとした地域活性化を支援します。

3. 両社からのコメント



セーラー広告株式会社 代表取締役社長 香川 裕史 （右）

ジオテクノロジーズ株式会社 代表取締役社長 八剣 洋一郎 （左）

セーラー広告株式会社 代表取締役社長 香川 裕史

長年、中四国エリアに根ざし、地域コミュニケーションを支援してきた当社にとって、高精度な人流データを持つジオテクノロジーズ様との連携は大きな飛躍です。データの裏付けと当社のクリエイティブ力を掛け合わせることで、地域の魅力を『本当に届けたい人々』へ確実に届け、心でつながる持続可能な新しい地域社会の循環を生み出してまいります。

ジオテクノロジーズ株式会社 代表取締役社長 八剣 洋一郎

今回の取り組みは四国に根付いているセーラー広告様の存在、そして「ゆかり」に関するユニークなアイデアが無ければ成り立ちませんでした。そして、その実現に当社のトリマ人流が役立つことがわかり、大変うれしく思っています。政府の2025年骨太方針においても、地域生活の充実があげられており、買物、物流、交通、医療・介護などを「エッセンシャルサービス」として位置付け、経済産業省の重要な政策課題となっています。当業務提携がそのあらたな一歩となるべく推進してまいります。

4. 今後の見通し

本業務提携は、2026 年 10 月 1 日から開始いたします。

また、本件が当社グループの業績に与える影響につきましては、軽微であると考えております。

5. 両社の概要

<セーラー広告>

- | | |
|---------|--|
| ① 名称 | セーラー広告株式会社 |
| ② 所在地 | 香川県高松市扇町二丁目 7 番 20 号 |
| ③ 代表者 | 代表取締役社長 香川 裕史 |
| ④ 事業内容 | 総合マーケティング支援、企業ブランディング、空間プロデュース、イベント企画、DX・AI 導入支援、各種広告制作・媒体運用 |
| ⑤ 設立年月日 | 1951 年 3 月 30 日 |

<ジオテクノロジーズ>

- | | |
|---------|---|
| ① 名称 | ジオテクノロジーズ株式会社 |
| ② 所在地 | 東京都文京区本駒込 2-28-8 文京グリーンコートセンターオフィス 22F |
| ③ 代表者 | 代表取締役社長 八剣 洋一郎 |
| ④ 事業内容 | オートモーティブビジネス、エンタープライズビジネス、コンシューマービジネス、マーケティングビジネス |
| ⑤ 設立年月日 | 1994 年 5 月 1 日 |

以上

地域の持続可能な未来を作る「データ×マーケティング」

セーラー広告とジオテクノロジーズが連携。『トリマ』の2,500万DL人流データを活用し、高精度な地域密着型広告配信サービス『ゆかりCONNECT』を10月1日開始
～特定の地域に「ゆかり」のある潜在層を精緻にセグメントし、ダイレクトにアプローチ～

中四国エリアで地域密着型のコミュニケーション支援を展開するセーラー広告株式会社(本社:香川県高松市、代表取締役社長:香川裕史、以下「セーラー広告」)は、地理空間データおよび人流・購買などのダイナミックデータを保有するジオテクノロジーズ株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:八剣 洋一郎、以下「ジオテクノロジーズ」)と、地方における持続可能な社会の実現と新たな価値創造に向け、業務提携に合意いたしました。

両社は本提携の第一弾として、累計2,500万ダウンロードを超えるポイ活アプリ『トリマ』から得られる人流データを解析し、地域に「ゆかり(滞在・移動履歴)」のある人々にピンポイントに広告配信を行う新サービス『ゆかりコネクト』を共同開発いたしました。なお、本サービスはセーラー広告が提供・運営を行い、2026年10月1日よりサービスを開始いたします。



人と地域を、ゆかりでつなぐ。

ゆかりコネクト YUKARI CONNECT

検索待ちの広報からターゲットにピンポイントで届ける広報へ。

従来の手法

検索待ち広報

ターゲットを絞り込まず、偶然的検索や広範囲への配布に頼っている状態。

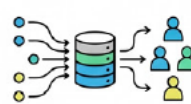


関心がある潜在層を見落とし、その地域に「ゆかり」があるはずの層に、情報が適切に届いていない。



「効果が数値化できない」悩み、施策がどれだけターゲットに響いたか、科学的な検証が困難。

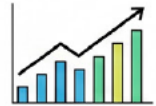
ゆかりコネクト



人流データから「過去のゆかり層」を自動検出
膨大なGPSデータから、潜在履歴を持つ「関心の高い層」を精緻に特定。



心に届くクリエイティブをプッシュ通知
ターゲットのスマホへ、地域の魅力を最大化するメッセージを直接届ける



科学的データに基づく確実な集客・移住促進
勘ではなく数値に基づいた、再現性の高い地域活性化アプローチを実現。

●開発の背景:検索されるのを待つ「PULL型」広報から、ターゲットを狙い撃つ「PUSH型」広報へ

従来の地方自治体の広報は、自発的に検索されるのを待つ「PULL型」が多く、県内在住者はともかく、県外に出た人たちに情報を届ける手段に限りがあるというのが課題でした。「ゆかりコネクト」は、位置情報や移動データを基に対象者を絞り、情報発信を行う「PUSH型」の広報配信サービスです。ジオテクノロジーズが持つ「1日に10億件以上の位置情報を取得する高精度な人流データ」と、中四国エリアでエリアマーケティングに携わるセーラー広告が蓄積してきたノウハウで、EBM(エビデンス・ベースド・マーケティング)に基づいた再現性の高いプロモーションを実現します。

●新サービス『ゆかりコネクト』とは

デジタル上の情報過多により、必要な情報が埋もれがちな現代において、『ゆかりコネクト』はユーザーの「移動履歴＝地域とのゆかり」に着目した、新しいコミュニケーション支援サービスです。

UIターンや地方移住を検討する人の多くは、「過去に住んでいた」「親族がいる」「何度も旅行で訪れた」など、その地域に何らかの「ゆかり」を持っています。本サービスは、ジオテクノロジーズが持つ累計2,500万DLアプリ『トリマ』の高精度な人流データから「地域へのゆかり」を持つ潜在ターゲットを導き出し、広告配信を行うことで対象者にダイレクトに情報を届けることを可能にします。そこに70年以上にわたり中四国エリアで地域課題と向き合ってきたセーラー広告の知見を融合させ、ターゲットの心を動かすクリエイティブの制作から自治体・地元企業と連携した施策設計までをトータルプロデュースします。

地域に深い知見を持つセーラー広告が単なる情報発信にとどまらず、ターゲットの特性や地域の実情に応じて、届けるメッセージやその後のコミュニケーション施策を設計することで、地域と人との継続的なつながりの創出を支援します。まずは、移住・定住促進やファン形成を目指す自治体向けサービスからスタートし、順次、民間企業の採用支援や集客ソリューションへと展開してまいります。

●自治体・行政における具体的な活用例

UIターン・移住定住促進

過去にその地域へ滞在履歴のある若年層へ、ピンポイントで移住支援制度や地元企業の魅力をPR。

首都圏・大都市圏でのイベント集客・動員

大都市圏に暮らす「ゆかり層」へ直接アプローチ。都内などで開催する移住相談会、観光PRイベント、物産展へ、関心の高い層を効率的に誘客。

観光周遊・現地イベント集客

エリア周辺に滞在中の旅行者に対し、リアルタイムで立ち寄りスポットやイベント情報をプッシュ通知。

関係人口の創出・ファン化

訪問頻度の高い「隠れファン」に対し、地域の特別イベントやコミュニティ参加を案内。

ふるさと納税の寄付拡大

観光などで訪れた経験のあるユーザーへ、思い出が残る地域の取り組みや返礼品情報をタイムリーに配信。

●両社代表からのコメント

セーラー広告株式会社 代表取締役社長 香川裕史

長年、中四国エリアに根ざし、地域コミュニケーションを支援してきた当社にとって、高精度な人流データを持つジオテクノロジーズ様との連携は大きな飛躍です。データの裏付けと当社のクリエイティブ力を掛け合わせることで、地域の魅力を『本当に届けたい人々』へ確実に届け、心でつながる持続可能な新しい地域社会の循環を生み出してまいります。

ジオテクノロジーズ株式会社

専務執行役員 ビジネス開発責任者 田口 泰士



当社は、『トリマ』から得られる人流データを活用し、地方創生への取り組みを力強く推進しています。なかでも、地域の持続可能な発展に不可欠な「関係人口増大」を重要課題と位置づけ、愛媛県の伊方町や香川県東かがわ市との連携協定などを通じて、具体的な取り組みを進めてまいりました。今回、中四国エリアに深く根ざし、幅広く事業を展開するセーラー広告様とのご縁(ゆかり)から生まれた『ゆかりコネクト』は、人と地域を新たにつなぐ大きな一歩です。本サービスを通じて、地域の可能性をさらに引き出し、関係人口増大を加速させることで、持続可能で活力ある地域社会の実現に貢献してまいります。

●会社概要

セーラー広告株式会社

URL:<https://www.saylor.co.jp/>

事業内容:総合広告会社(コミュニケーションデザイン、地域課題解決事業ほか)

本社所在地:香川県高松市扇町2丁目7番20号

代表者:代表取締役社長 香川裕史

設立:1951年3月

ジオテクノロジーズ株式会社

URL:<https://geot.jp/>

事業内容:オートモーティブビジネス、エンタープライズビジネス、コンシューマービジネス、マーケティングビジネス

本社所在地:東京都文京区本駒込2-28-8文京グリーンコートセンターオフィス 22F

代表者:代表取締役社長 八剣 洋一郎

設立:1994年5月

●本件に関するお問い合わせ先

取材のお申し込み、サービスに関するお問い合わせは、下記までお気軽にご連絡ください。

セーラー広告株式会社 ソリューションデザイン室

TEL:087-823-1155

Email:yukari-conn@saylor.co.jp